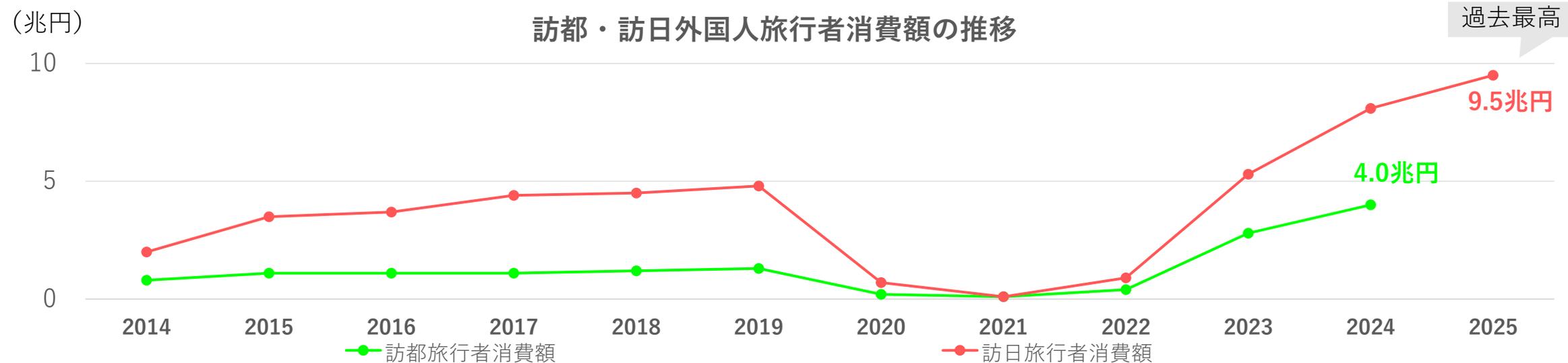
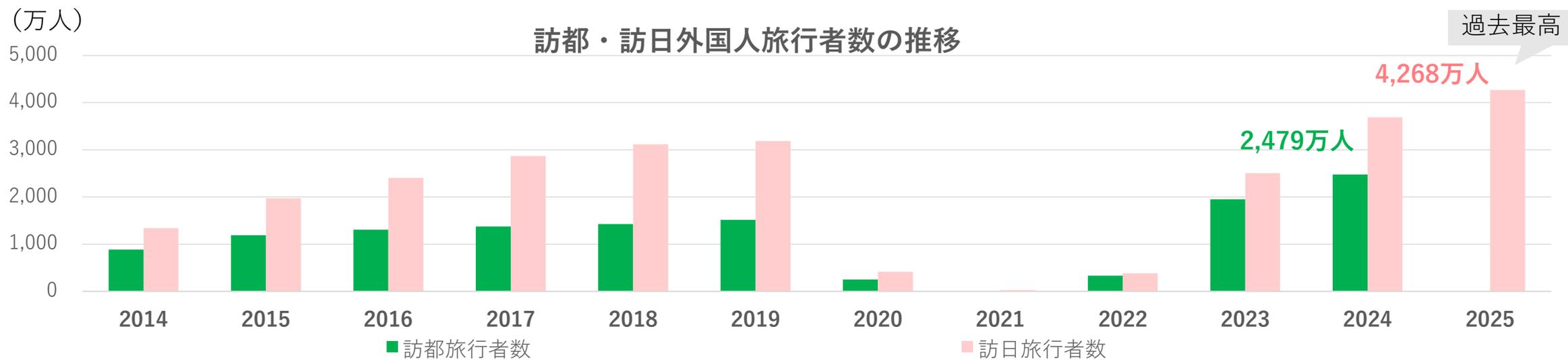


今後の東京の観光振興に向けた 施策について

令和8年2月10日

東京の観光を巡る動向

・2025年の訪日外国人旅行者数は4,268万人、訪日外国人旅行者消費額は9.5兆円と過去最高を更新



東京の観光を巡る動向

- 東京の都市の魅力が世界に認知され、様々なランキングやアワードにおいて高い評価を獲得

世界で最も魅力的な大都市ランキング

順位	2025年
1	東京（日本）
2	京都（日本）
3	ケープタウン（南アフリカ）
4	シンガポール（シンガポール）
5	ソウル（韓国）
6	パリ（フランス）
7	バンクーバー（カナダ）
8	エディンバラ（スコットランド）
9	モントリオール（カナダ）
10	プノンペン（カンボジア）

出典：Condé Nast Traveler
（コンデ・ナスト・トラベラー）
Readers' Choice Awards（米国版）

TOURISE AWARDS 2025

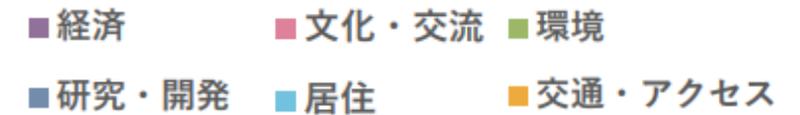
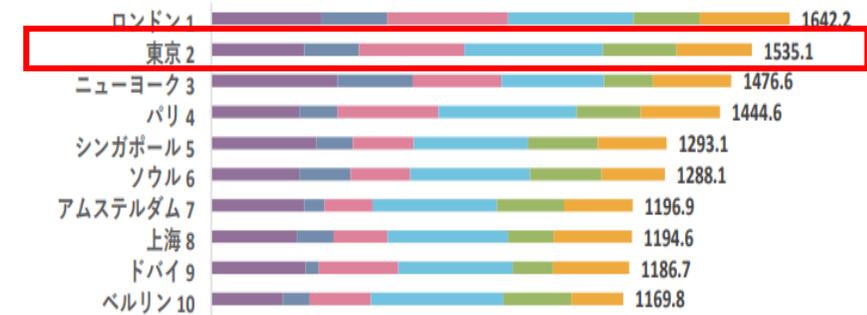


世界で卓越した観光地に選ばれる

出典：東京都

世界の都市総合力ランキング2025

【GPCI-2025:総合ランキング(全48都市)】



東京がニューヨークを抜き初の2位に

出典：世界の都市総合力ランキング2025（森記念財団）

ナイトタイム観光の推進

昨年度の有識者会議で整理した**3つの取組の方向性**を基に、事業を展開

民間の力などを活かした多彩な夜間コンテンツの提供

- 地域や民間等と連携したプロジェクションマッピングや、年末カウントダウンイベントなど光のコンテンツによる誘客
- ナイトタイムツアー造成など地域団体等による夜間・早朝イベント、PR等の取組を支援



地域に根差したナイトタイム観光の充実

- エリアごとの特色を活かしナイトタイム観光振興に取り組む地域の自治体等への支援を開始
- ナイトタイム観光フォーラムを実施し、パネルディスカッション等により、住民や事業者の意見を共有



より快適なナイトタイム観光に向けた旅行者サポートの強化

- エリアやテーマごとのモデルコースを掲載するなど、東京の夜の魅力や観光情報を国内外の旅行者に発信（「Tokyo Night Story」）
- 宿泊施設や飲食店などが実施する多言語対応の取組に対し、助成率の引き上げを実施



世界の都市総合ランキング「ナイトライフ充実度」で1位を獲得

昨年度の有識者会議で整理した**3つの取組の方向性**を基に、事業を展開

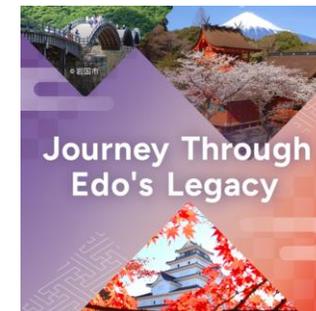
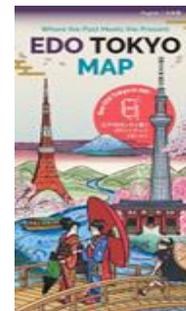
「江戸」を知る ～江戸の歴史・文化の魅力や価値を共有～

- 江戸から現在へ引き継がれてきた**歴史や文化**を親子で学ぶイベントを実施
- 江戸の魅力や価値を伝える**都民向けシンポジウム**や**観光関連事業者向けワークショップ**を開催



「江戸」を発信する ～江戸の魅力・価値のPR強化～

- 江戸の史跡等を掲載した「江戸東京マップ」を作成
- 日本各地と連携した江戸時代の**歴史や文化**を感じられる**観光スポット**を海外に向けて発信する**サイト**を制作
- 江戸東京博物館の**リニューアルオープン**に向けた**発信**



【江戸東京博物館】
2026年3月31日
リニューアルオープン

「江戸」を楽しむ ～江戸の歴史・文化を感じられる観光コンテンツの創出・活用～

- Tokyo Tokyo Delicious Museumにて「江戸ゾーン」を設置
寿司や鰻など**伝統料理**を提供し、和の伝統や雰囲気を感じられる**装飾**を展開
- 江戸の**文化財**を**観光資源**として活用し、**地域住民の保全意識の向上**と**来訪者が魅力に触れる機会**の創出に取り組む**3地域**を選定し**支援**を開始



- ・インバウンドが過去最高を更新する中、混雑やごみのポイ捨てなど課題が生じている地域もある
- ・地域における旅行者の円滑な受入れを進め、都民の生活環境との調和を図ることが重要である

都民と旅行者の良好な関係作り

- 多言語のリーフレットや知名度の高いキャラクターの活用などにより、マナーや日本の習慣を旅行者に紹介
- 都民が都内各地の魅力や地域の課題を学ぶイベントなどにより、東京への愛着と観光客の受入機運を醸成



マナーの紹介

観光需要の分散

- 日本各地との相互誘客、多摩・島しょへの誘客、ナイトタイム観光の充実により、観光需要を地理的・時間的に分散
- 新：AI等を活用したデータ分析などにより旅行者による混雑の未然防止に取り組む自治体や観光協会などを支援



多摩・島しょへの誘客

個別課題の解決に向けた取組

- 新：清潔で魅力ある都市環境を維持するため、広報展開やリサイクルステーションの導入等への支援を実施
- 新：誰もが訪れたいくなる清潔で快適な都市環境の確保に向け、ごみは持ち帰るといった日本の文化を啓発
- 新：区市町村等が行う混雑緩和やマナー啓発、ごみのポイ捨て対策などの取組を後押し
- 新：地域関係者と連携し、街の清掃・美化の推進に資する事業を行う区市町村を支援



ごみのポイ捨て防止



観光と都民生活の調和に向け、どのような取組を行っていくべきか

宿泊税の見直しについて

東京都宿泊税条例（一部改正）

〔概要〕

観光の状況をはじめとした宿泊税を取り巻く環境の変化を踏まえた見直しを図ることで、持続可能な観光振興を財政面から支えていくため、宿泊税の用途や賦課徴収について所要の改正を行う。

- 1 宿泊税の**用途の範囲**を、**都の観光施策に関する計画に基づく施策**とすることを**明確化**する。
- 2 **課税対象**に**簡易宿所**と**民泊の利用者**を追加する。
- 3 **課税免除基準の額**を、一人1泊当たり宿泊料金10,000円未満から **13,000円未満へ引き上げる**。
- 4 **課税方式**を**定率制**に変更し、**宿泊料金に3%**を乗じた額を**税額**とする。

（現行）

税率：宿泊料金一人1泊

10,000円以上15,000円未満の宿泊 100円

15,000円以上の宿泊 200円

※10,000円未満は課税免除

（改正後）

一人1泊当たり宿泊料金の3%

※13,000円未満は課税免除

- 5 **申告納入の手続**について、3か月に一度の申告とする**特例申告の要件**を**緩和**する。

〔施行期日〕

東京都規則で定める日

令和8年度の宿泊税の用途について

コラム

令和8年度の宿泊税の用途について

都内の観光を取り巻く環境変化を踏まえ、東京の持続可能な観光振興を実現するため、宿泊税の課税対象や税率等の見直しを行う予定です。宿泊税は、納税する宿泊者や都民など多くの方のために活用されています。令和8年度予算における宿泊税の用途は、以下のとおりです。

分野	充当額	充当事業例
観光と生活の調和 に向けた取組	20億円	<ul style="list-style-type: none">■ TOKYOクリーンアップムーブメント ⑧11億円■ 訪都旅行者への「ごみの持ち帰り」啓発事業 ⑧3億円■ 地域の生活と調和した観光推進事業 ⑧2億円■ 地域と連携した街の清掃美化推進事業 ⑧2億円■ 住宅宿泊事業ワンストップ相談窓口の運営 ⑧0.4億円 等
受入環境の充実	27億円	<ul style="list-style-type: none">■ 観光関連事業者デジタルシフト応援事業 ⑧2億円■ 観光関連事業者による旅行者受入対応力強化支援事業 ⑧2億円■ 宿泊事業者向け省力化推進事業 ⑧1億円■ 多摩地域における宿泊施設の送迎車バリアフリー化支援事業 ⑧0.1億円 等
魅力を高める 観光資源の開発	23億円	<ul style="list-style-type: none">■ 多摩・島しょの新たな観光の魅力創出支援事業 ⑧2億円■ 東京の多様性を活かした観光まちづくり推進支援事業 ⑧1億円 等
人材の育成・活用	11億円	<ul style="list-style-type: none">■ 観光ボランティアの活用 ⑧8億円■ 東京の観光への理解促進事業 ⑧0.2億円 等
合計	81億円	

観光施策の全体像

観光施策全体 ⑧376億円（⑦372億円）

東京の特色を活かす観光振興・プロモーション

都民にも観光客にも魅力ある観光都市・東京を実現するため、国内外の事例調査等も行いながら、様々な取組を展開

ナイトタイム

- 新 ライトアップ等総合支援事業
- 新 恩賜上野動物園の夜間開園 等

多摩島しょ・食・アニメ

- 新 多摩・島しょの新たな観光の魅力創出支援事業
- ◆ 東京アニメアワードフェスティバル 等

MICE・受入環境

- ◆ MICE情報発信の展開
- 新 宿泊事業者向け省力化推進事業 等

情報の収集及び発信

- ◆ 観光マーケティング調査
- ◆ 東京ブランドの推進 等



持続可能な観光の発展

都民生活や都市環境と調和のとれた観光振興を実現するため、旅行者の増加を踏まえた都内の持続可能な受入環境の整備を強化

観光と環境との調和

- 新 TOKYOクリーンアップムーブメント
- 新 訪都旅行者への「ごみの持ち帰り」啓発事業 等

住民生活への配慮

- 新 住宅宿泊事業ワンストップ相談窓口の運営
- 新 安全・安心な住宅宿泊施設利用促進事業 等

論 点

- 1 「**観光と生活の調和について**」どのような取組を行っていくべきか
- 2 今後、東京の観光が**持続的に成長**していくために、
都の観光施策において**留意すべきポイント、取り組むべき課題**は何か